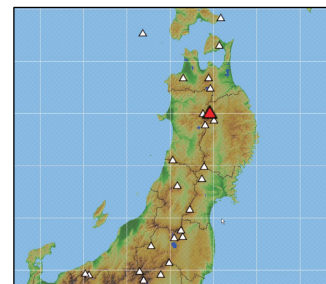


26. 八幡平 はちまんたい Hachimantai

北緯 39° 57' 28" 東経 140° 51' 15" 標高 1,613m (八幡平) (三角点)



八幡平全景 八幡平市役所から 2002年2月 気象庁撮影

概要

主に安山岩の成層火山群で、頂部は高原状。火口湖・八幡沼などの小湖沼に富み、山麓には噴気孔・温泉・泥火山が多く、硫黄の採掘(松尾鉱山)が行われたことがある。構成岩石のSiO₂量は50.7~68.6 wt.%である。

写真



八幡平山頂付近 東側上空から 1997年10月23日 千葉達朗撮影

地形図

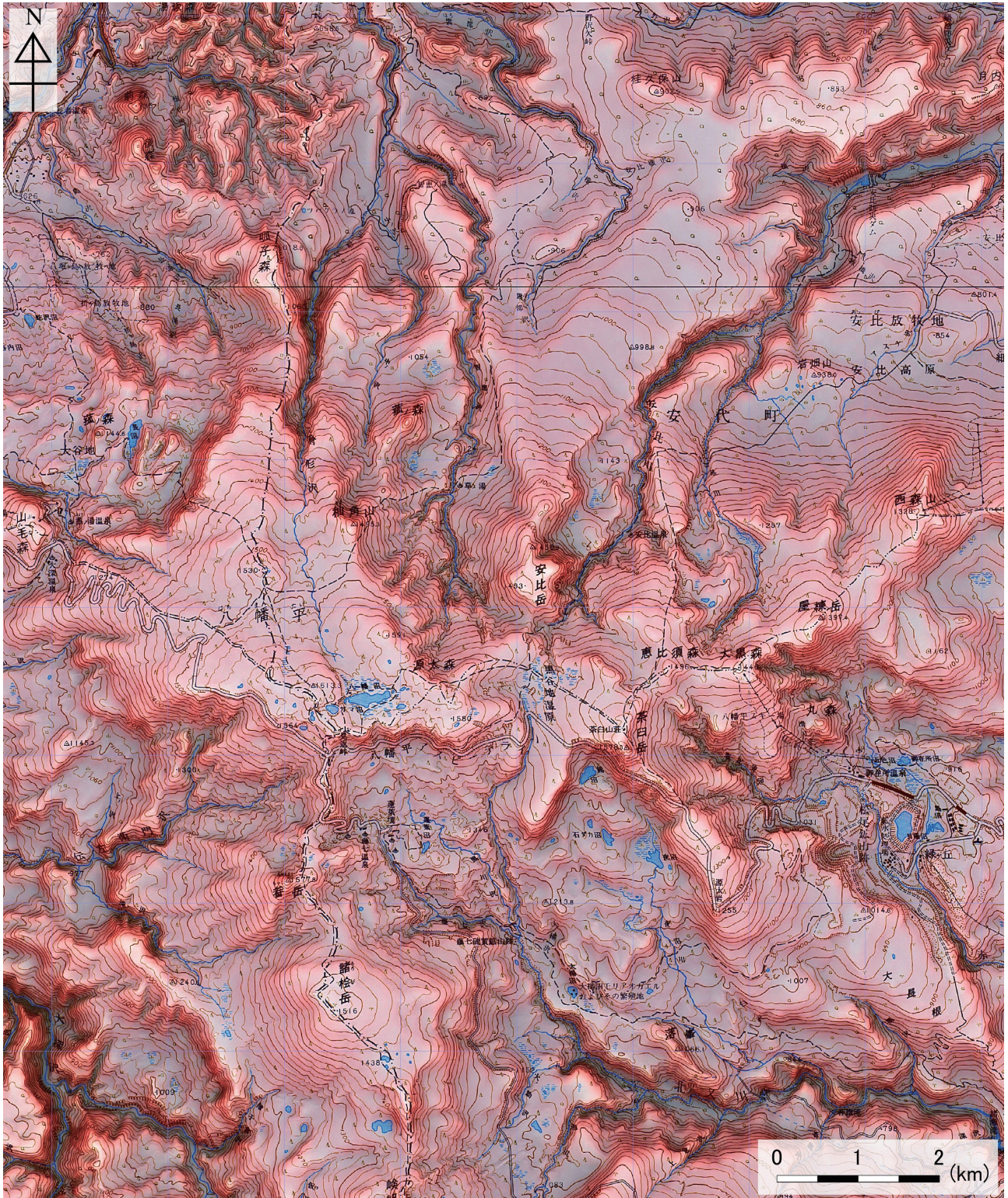


図 26-1 八幡平の地形.

国土地理院発行の5万分の1地形図(八幡平、田山)及び数値地図50mメッシュ(標高)

噴火活動史

・ 過去 1 万年間の噴火活動

山頂部の泥炭中には八幡平火山起源の降下火山灰が少なくとも 3 枚存在し、このうち過去 1 万年以降に噴出したと考えられるのは上位 2 枚である(和知・他, 2002)。噴出年代は、それぞれ約 7300 年前と 9800~10000 年前である。

噴火年代	噴火場所	噴火様式	主な現象・マグマ噴出量
10←→9.8ka ¹	山頂火口群 ¹	水蒸気噴火 ¹	火砕物降下。
7.3ka ¹	山頂火口群 ¹	水蒸気噴火 ¹	火砕物降下。

※噴火イベントの年代、噴火場所、噴火様式等については、(独)産業技術総合研究所の活火山データベース(工藤・星住, 2006-)を参考に、文献の追記を行った。なお、年代は暦年代で示す。表中の「ka」は「1000 年前」を意味し、西暦 2000 年を 0 ka として示した。

A←→B: A 年から B 年までの間のどこかで起こった噴火イベント

・ 有史以降の火山活動

年代	現象	活動経過・被害状況等
1973(昭和 48)年 ²	地震群発・地鳴り・噴気活動 ²	10 月中~下旬。大沼温泉、大深温泉、蒸の湯、後生掛温泉などで数回にわたり地鳴りを伴う有感地震。旧泥火山と湯沼跡で泥噴が活発化。大沼温泉付近の噴気孔が広がる。 ² 。
1996(平成 8)年 ³	地震群発 ³	12 月 21~22 日、山頂から南方約 6km で小規模な群発地震活動。12 月 31 日、山頂から南方約 3km で小規模な地震活動 ³ 。

【引用文献】

1. 和知 剛・他 (2002) 八幡平火山起源の完新世テフラ. 地球惑星科学関連学会合同大会予稿集(CD-ROM)2002, V032-P005.
2. 気象庁 (1973) 気象要覧, 890, 37-38.
3. 東北大学理学部 (1997) 八幡平火山地域における地震活動 (1996 年 10 月~1997 年 1 月). 火山噴火予知連絡会会報, 67, 1-2.

近年の火山活動

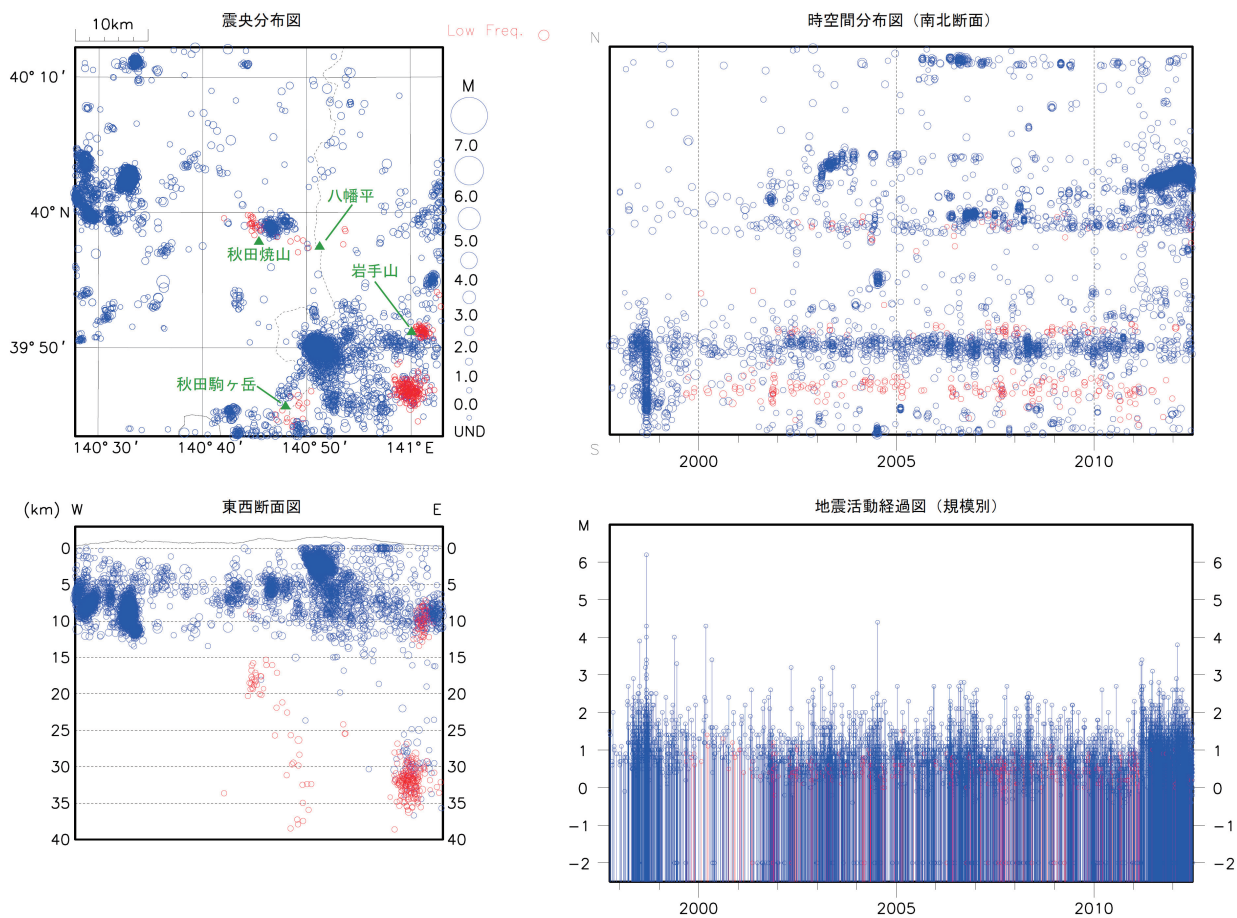


図 26-2 広域地震観測網による浅部の地震活動(青)及び深部低周波地震活動(赤)
(1997年10月～2012年6月30日).

防災に関する情報

①火山防災協議会

なし

②避難実績及び入山規制等の実績

いずれもなし

社会条件等

①人口

- ・岩手県
八幡平市：28,532人（平成24年6月30日現在、八幡平市ホームページより）
- ・秋田県
鹿角市：34,440人（平成24年6月30日 鹿角市ホームページより）

②国立・国定公園・登山者数等

- ・十和田八幡平国立公園（八幡平）
年間観光客数：1,275,212人（平成21年版岩手県観光統計概要「観光地入込推計表」）
：約1,650,000人（秋田県観光統計 平成22年度から）

③付近の公共機関

期間・部署名	所在地	電話番号
八幡平市役所	岩手県八幡平市大更第35地割62	0195-76-2111
八幡平市役所松尾総合支所	岩手県八幡平市野駄第19地割75	0195-74-2111
鹿角市役所	秋田県鹿角市花輪字荒田4-1	0186-30-0203

④主要交通網

- ・JR花輪線
- ・東北自動車道
- ・八幡平アスピーテライン（冬季閉鎖あり）

⑤関連施設

- ・岩手県八幡平市
松尾八幡平ビジターセンター
- ・秋田県鹿角市
八幡平ビジターセンター

関係する主な気象官署

機関・部署名	所在地	電話番号
仙台火山監視・情報センター	（仙台管区気象台）宮城県仙台市宮城野区五輪 1-3-15 仙台第3合同庁舎	022-297-8100
盛岡地方気象台	岩手県盛岡市山王町7-60	019-622-7869
秋田地方気象台	秋田県秋田市山王7-1-4 秋田第二合同庁舎	018-824-0376

気象庁および大学等関係機関の観測網

秋田焼山の項を参照

引用文献

和知 剛・他（2002）八幡平火山起源の完新世テフラ．地球惑星科学関連学会合同大会予稿集2002（CD-ROM），V032-P005．